

【トピックス分析】

旅行・観光消費動向調査(参考)

大阪・関西万博期間中の国内旅行市場の変動

大阪万博期間中の国内旅行市場の変動【概要】

- 「EXPO 2025 大阪・関西万博」(以下、「大阪万博」という。)は2025年4月13日(日)から同年10月13日(月)までの184日間にわたり、大阪府大阪市此花区 夢洲(ゆめしま)を会場に開催された。
- そこで2025年度の「旅行・観光消費動向調査」のトピックス分析では、大阪万博期間中の国内旅行市場の変動を観察する。観察期間は、2023年から2025年(7-9月期まで2次速報、10-12月期は1次速報)までである。
- データの制約上、四半期ごとの観察とし、地域(訪問地)は都道府県単位での「主な目的地」による判別とする。旅行単価は回答者が実施した1回の旅行全旅程で支出された金額の平均であり、必ずしも主な目的地で支出された金額とは限らないことに留意されたい。

大阪万博期間中の 国内旅行市場の変動 概要 －国内宿泊旅行(全目的)－

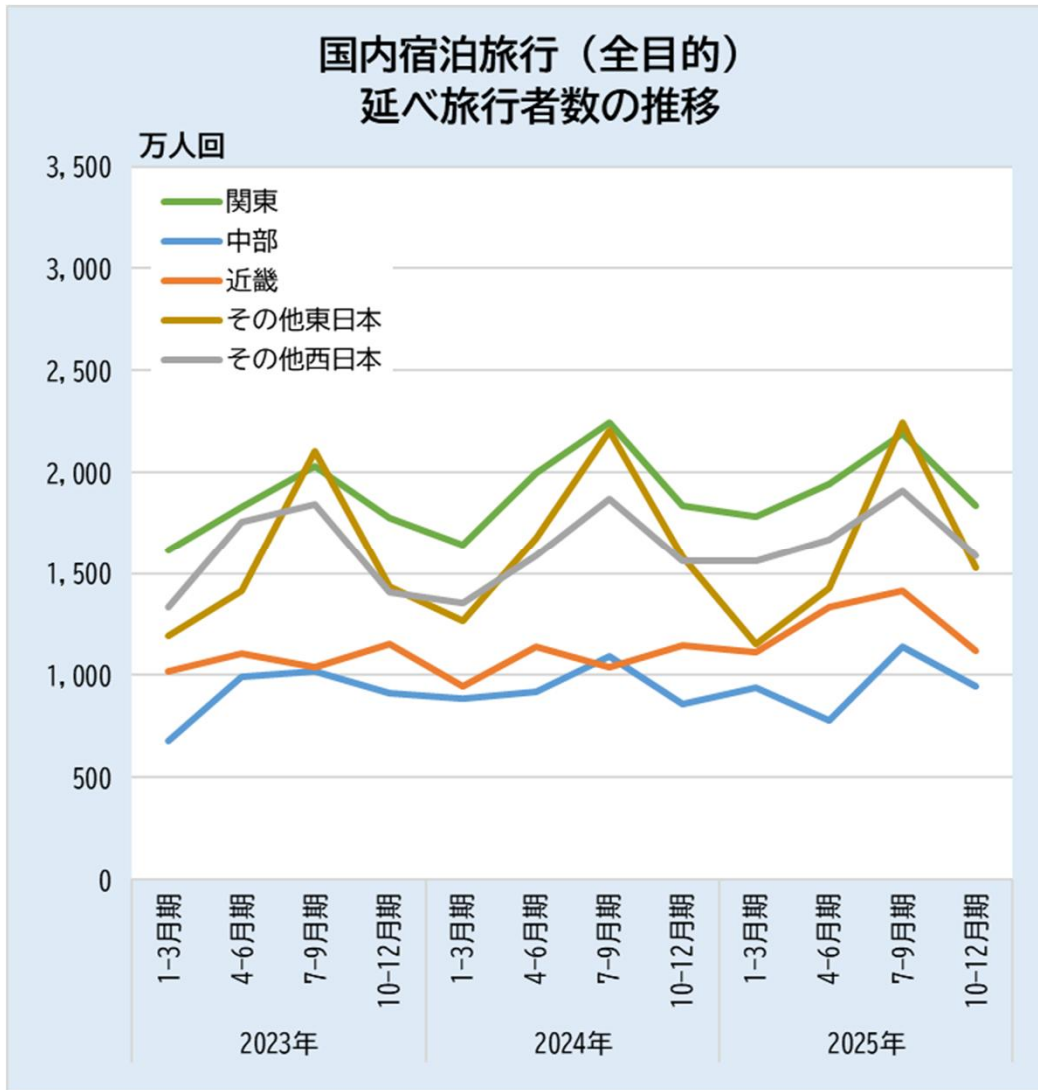
- 「大阪府」を主目的地とする2025年の国内宿泊延べ旅行者数は前年に比べ大幅に増加。特に、7-9月期の伸びが顕著で、前年の2倍近くに拡大。10-12月期も引き続き前年比プラスで推移。
- 「大阪府」以外の近隣府県では、7-9月期に「兵庫県」で前年比プラスであり、万博需要の一部を吸収した可能性。「京都府」は7-9月期弱含みだが、「大阪府」の大幅増に比べ小幅な減少にとどまる。むしろ10-12月の減少傾向が懸念。
- 「近畿」地方以外では、7-9月期は全国的に前年並みの傾向で、大阪万博は一時的に需要を創出。

大阪万博期間中の 国内旅行市場の変動 概要 －国内日帰り旅行(全目的)－

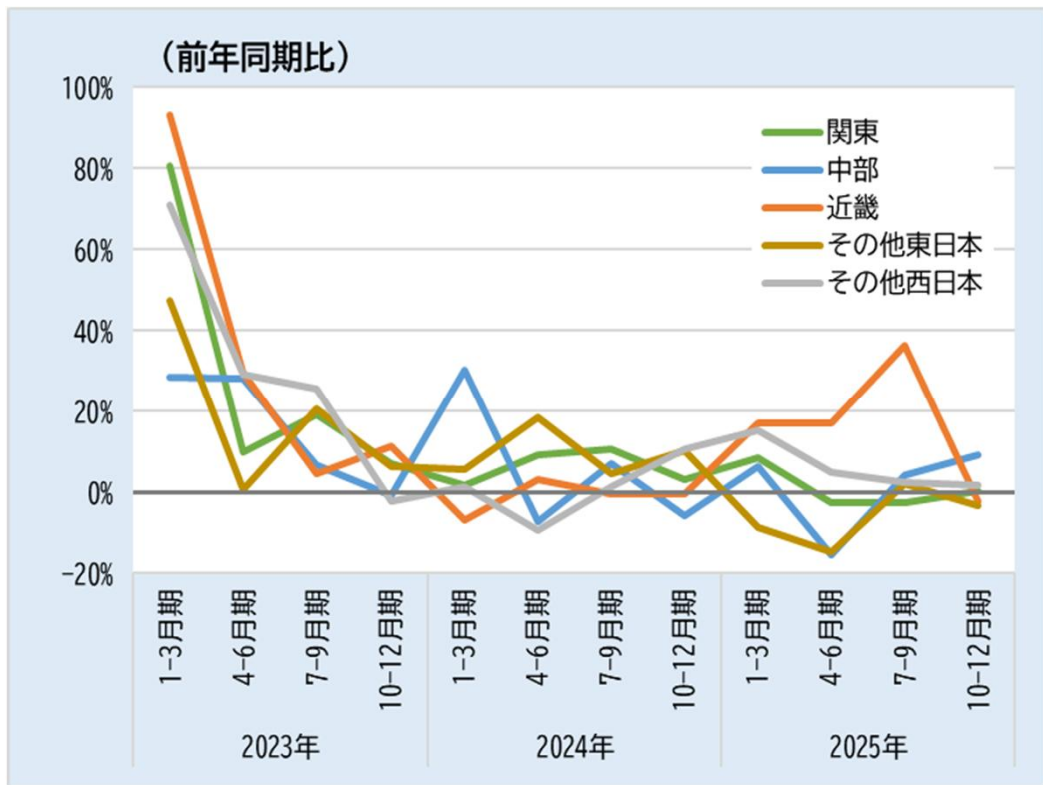
- 「大阪府」を主目的地とする2025年の国内日帰り延べ旅行者数は前年に比べ大幅に増加。特に、7-9月期の伸びが顕著で、前年の3倍に拡大。10-12月期も引き続き前年比プラスで推移。
- 「大阪府」以外の近畿地方の府県では、2025年は7-9月期まで前年に比べ減少傾向。中でも「兵庫県」では7-9月期に半減。10-12月期は「京都府」を除き前年比プラス傾向。
- 「近畿」地方以外では、7-9月期は「関東」「中部」で前年に比べ増加傾向だが、その他の地方では前年に比べ減少傾向。

大阪万博期間中の国内旅行市場の変動

地方ブロック別にみる 延べ旅行者数の推移 －国内宿泊旅行（全目的）－



- 大阪万博開催期間中(2025年4～10月)、地域別の国内旅行者数にはどのような変動があったのか。まず、地方ブロック別に国内宿泊旅行の変動を観察する。
- 開催地の「近畿」では前年に比べ2025年の延べ旅行者数が増加、特に7-9月期の伸びが顕著である。
- 「近畿」以外の地方では、4-6月期に「中部」と「その他東日本」で前年に比べ減少したが、7-9月期はどの地域も概ね前年並みの水準である。

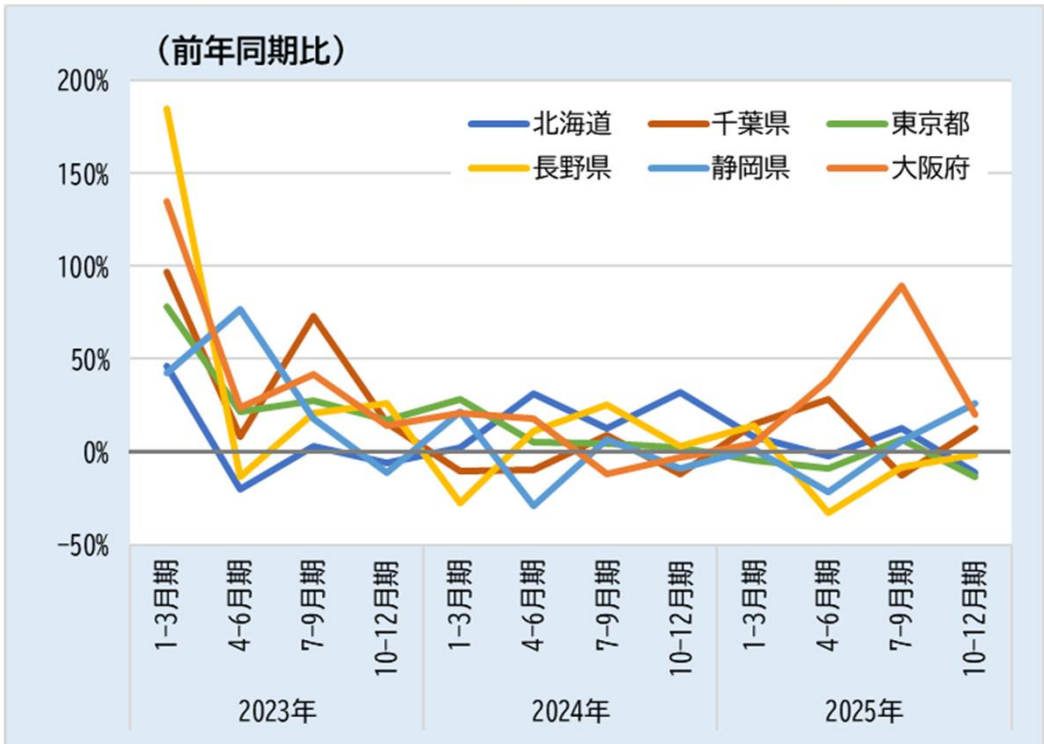
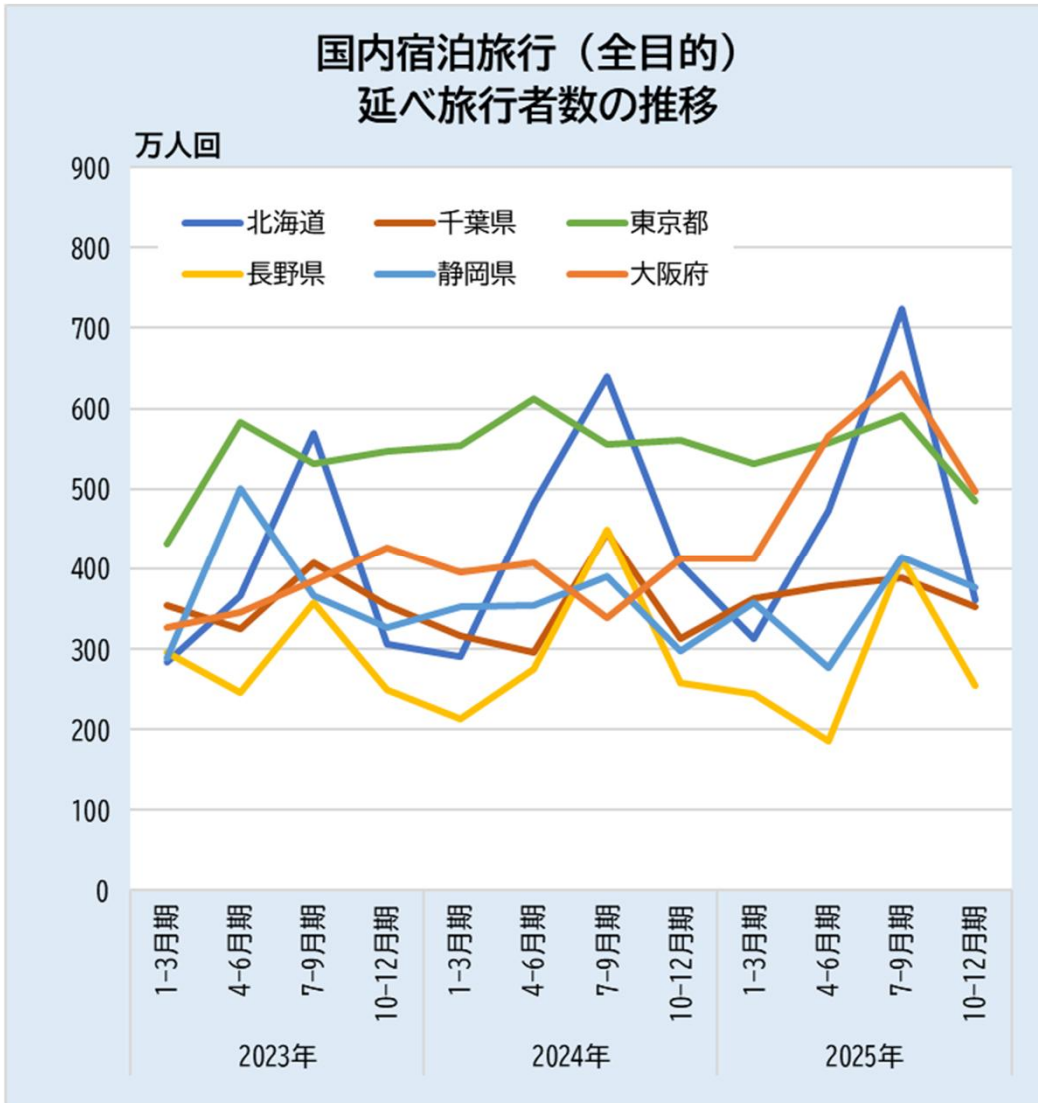


注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。
 注) その他東日本は、北海道、東北、北陸信越の3地域。その他西日本は、中国、四国、九州、沖縄の4地域。

大阪万博期間中の国内旅行市場の変動

都道府県（全国上位）別にみる 延べ旅行者数の推移 －国内宿泊旅行（全目的）－

- 次に、延べ旅行者数が多い都道府県の別に国内宿泊旅行の変動を観察する。
- 開催地である「大阪府」の2025年4-6月期と7-9月期の伸びが顕著であり、特に7-9月期の前年同期比が90%と高い。
- 「大阪府」以外では、4-6月期は「千葉県」が前年比プラス、その他は軒並み前年比マイナスである。7-9月期は「北海道」「東京都」「静岡県」が前年比プラス、「千葉県」「長野県」が前年比マイナスだが、いずれも概ね前年と同水準である。



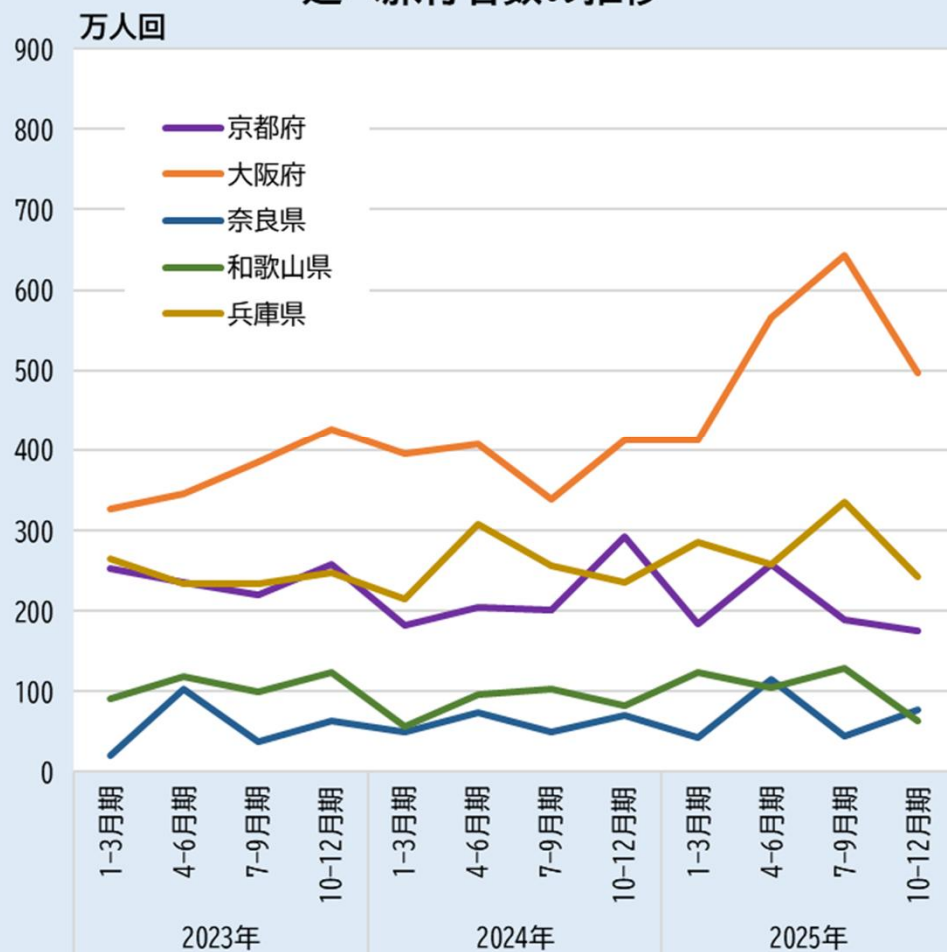
注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。

大阪万博期間中の国内旅行市場の変動

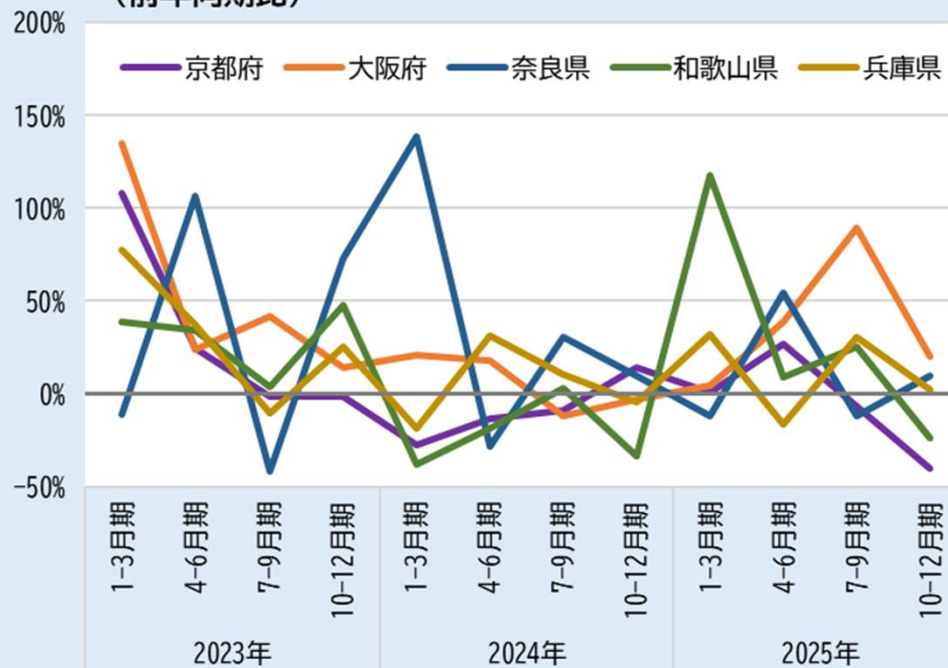
都道府県（近隣府県）別にみる 延べ旅行者数の推移 －国内宿泊旅行（全目的）－

- 開催地である「大阪府」の近隣府県別に国内宿泊旅行の変動を観察する。
- 「京都府」では、4-6月期は前年比プラスで7-9月期は前年比マイナス。一方、「兵庫県」では4-6月期は前年比マイナスで7-9月期は前年比プラスであった。
- 前年の変動からの反動を加味すると、4-6月期は例年並み、7-9月期の「京都府」は弱含み、「兵庫県」は増加傾向と解釈できる。ただし、「大阪府」の大幅な伸びに比べると「京都府」の減少は小幅である。

国内宿泊旅行（全目的）
延べ旅行者数の推移



(前年同期比)

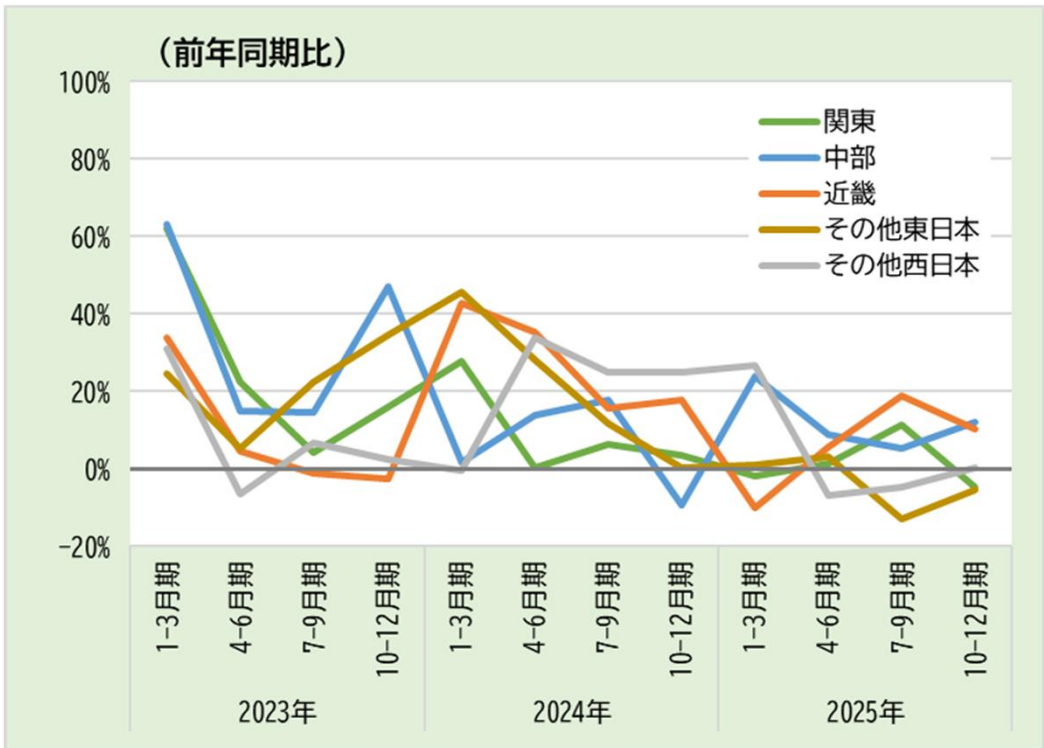
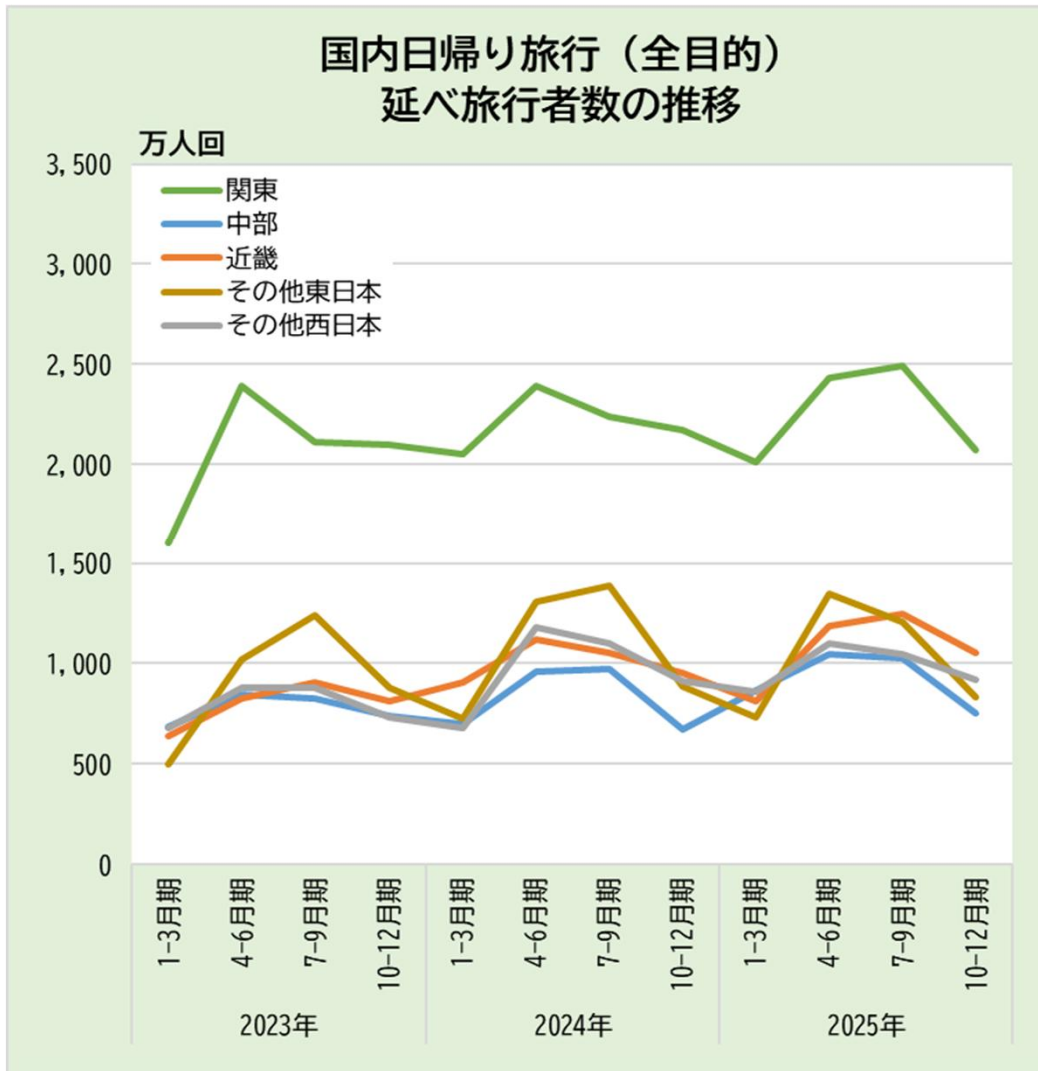


注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。

大阪万博期間中の国内旅行市場の変動

地方ブロック別にみる 延べ旅行者数の推移 －国内日帰り旅行（全目的）－

- 地方ブロック別に国内日帰り旅行の変動を観察する。
- 開催地の「近畿」では2025年4-6月期に前年比プラスに転じ、7-9月期は前年同期比20%近くの伸びをみせた。
- 「近畿」以外の地方について、7-9月期の動向をみると、「関東」と「中部」は前年に比べ増加しているが、「その他東日本」と「その他西日本」では減少した。



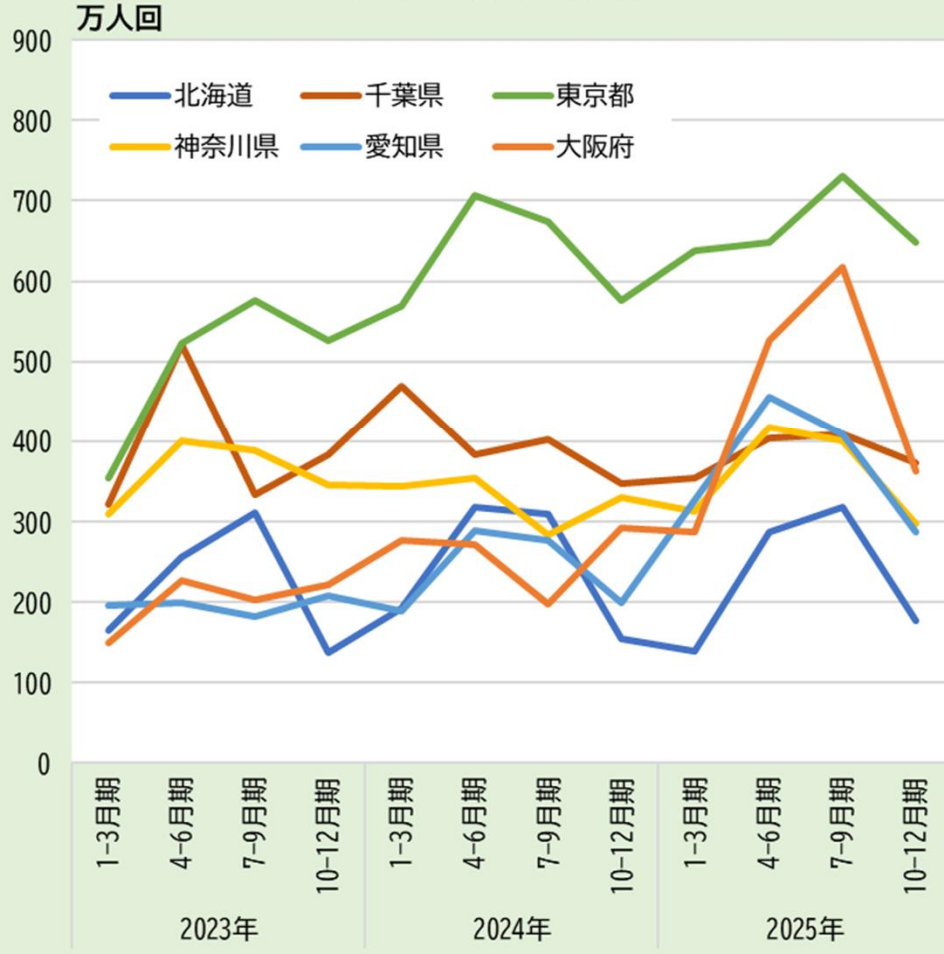
注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。
注) その他東日本は、北海道、東北、北陸信越の3地域。その他西日本は、中国、四国、九州、沖縄の4地域。

大阪万博期間中の国内旅行市場の変動

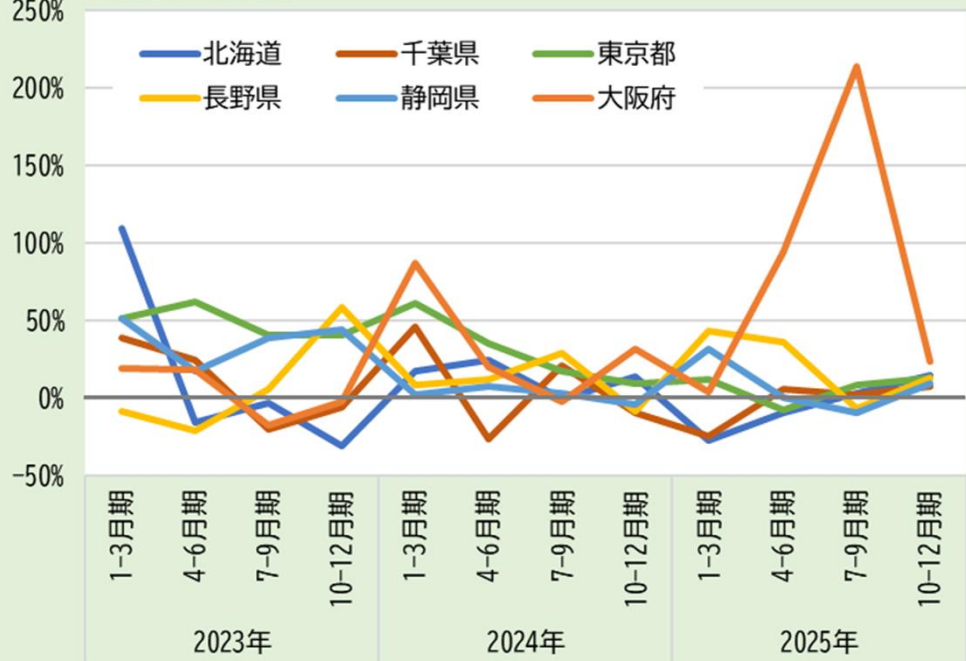
都道府県（全国上位）別にみる 延べ旅行者数の推移 －国内日帰り旅行（全目的）－

- 延べ旅行者数が多い都道府県の別に国内日帰り旅行の変動を観察する。
- 2025年4-6月期と7-9月期は、開催地である「大阪府」の前年同期比の高さが突出している。
- その他の都道府県では、2025年4-6月期に「長野県」で前年比プラスとなった以外では、概ね前年と同水準である。

国内日帰り旅行（全目的）
延べ旅行者数の推移



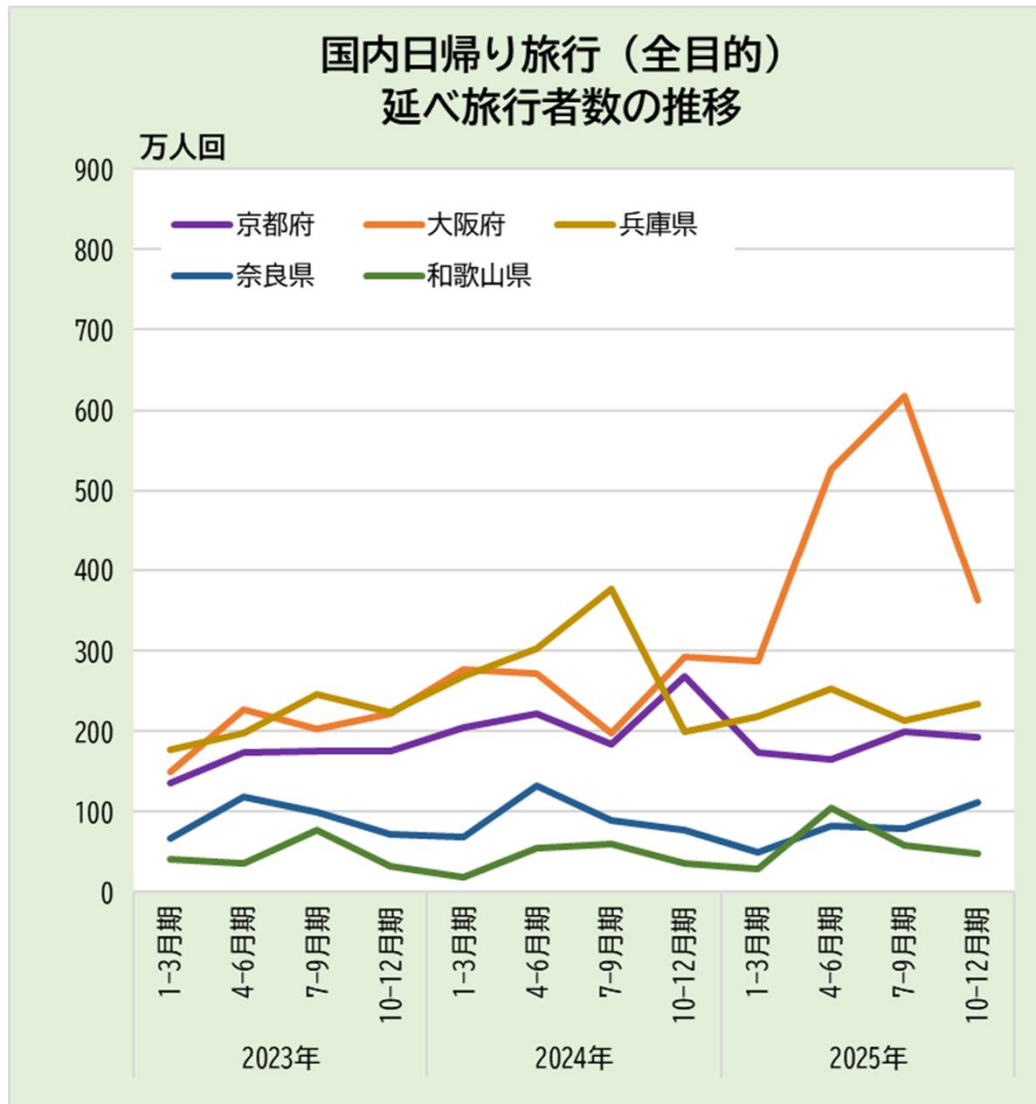
(前年同期比)



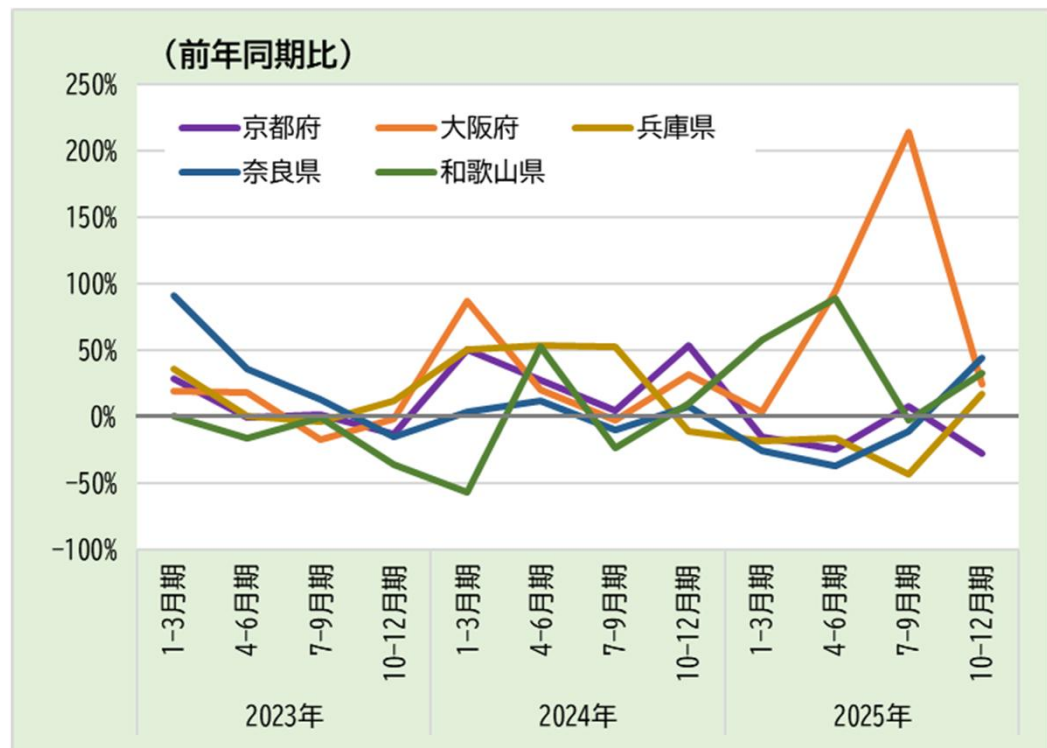
注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。

大阪万博期間中の国内旅行市場の変動

都道府県（近隣府県）別にみる 延べ旅行者数の推移 －国内日帰り旅行（全目的）－



- 開催地である「大阪府」の近隣府県別に国内日帰り旅行の変動を観察する。
- 2025年4-6月期は、「和歌山県」が前年比プラスと好調であった。「京都府」「兵庫県」「奈良県」は前年比マイナスだったが、これらの府県は2024年4-6月期にいずれも前年比プラスであり、その反動減も含まれる。
- 2025年7-9月期は、「兵庫県」で前年比マイナス、その他の府県は概ね前年並みの水準である。



注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。

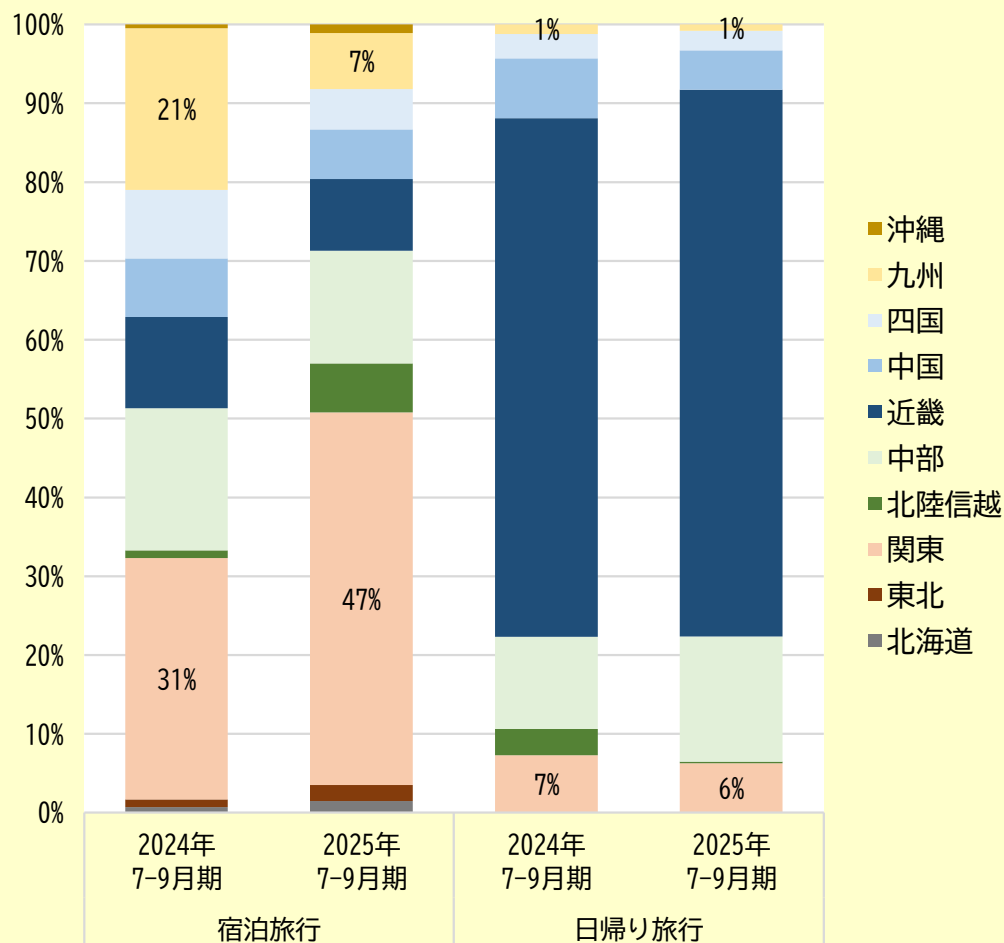
大阪万博期間中における大阪府への旅行者の客層変化

大阪府への旅行者の客層変化 – 国内宿泊旅行（全目的） –

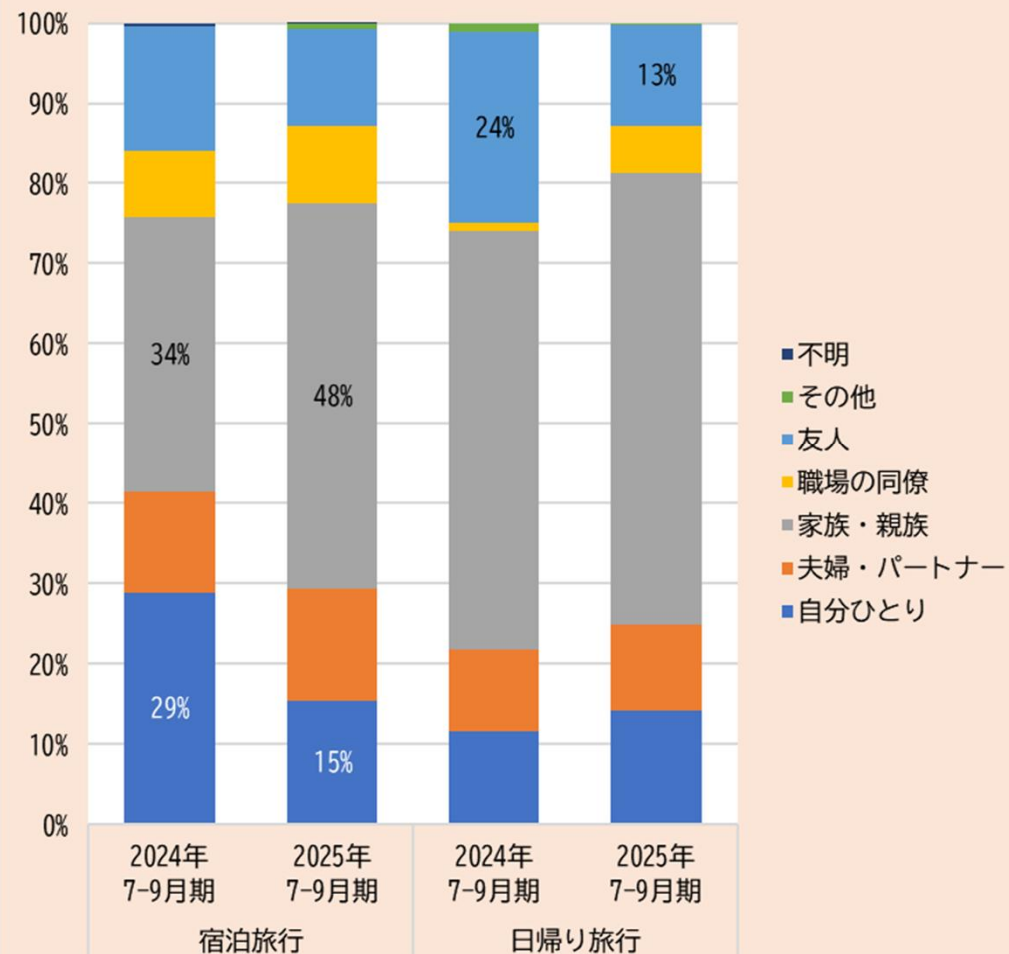
- 2025年7-9月期の客層を前年同期と比べると、「関東」からの旅行者の割合が大幅に増加し、「九州」は減少した。

- 同行者では、「家族・親族」の割合が増加し、「自分ひとり」の割合が減少した。

大阪府への旅行者【居住地】



大阪府への旅行者【同行者】



注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。

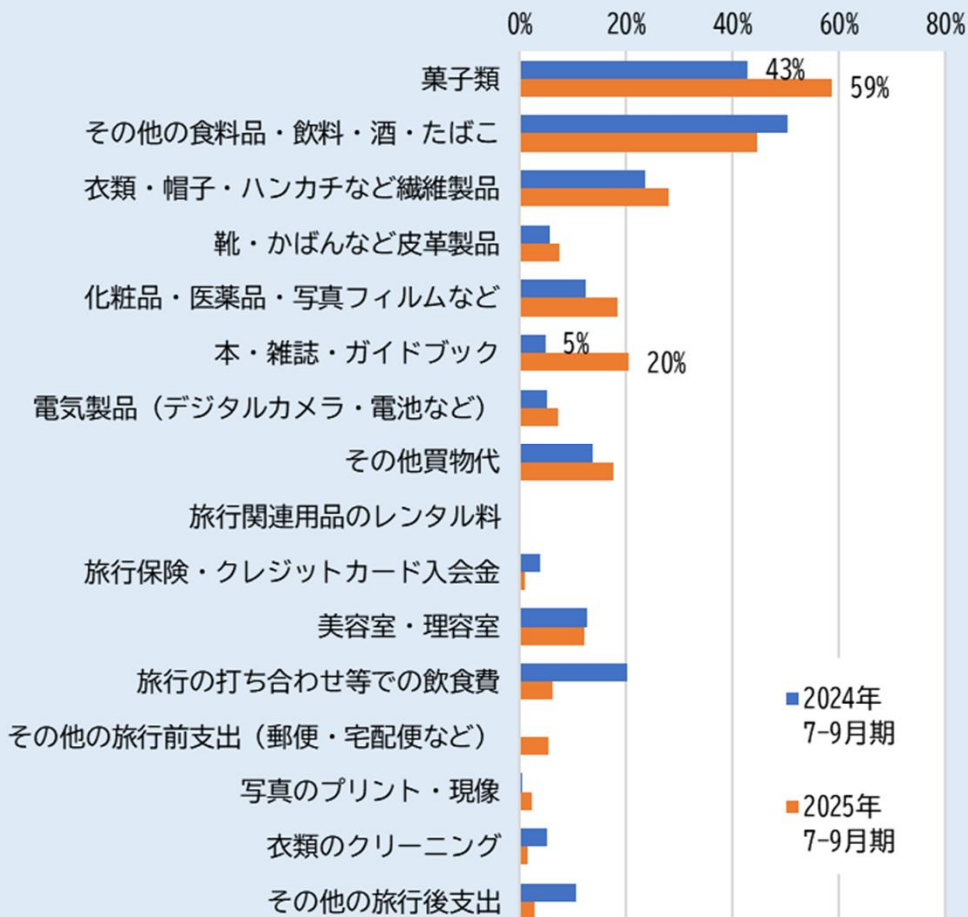
大阪万博期間中における大阪府への旅行者の消費動向

大阪府への旅行者の 品目別購入率

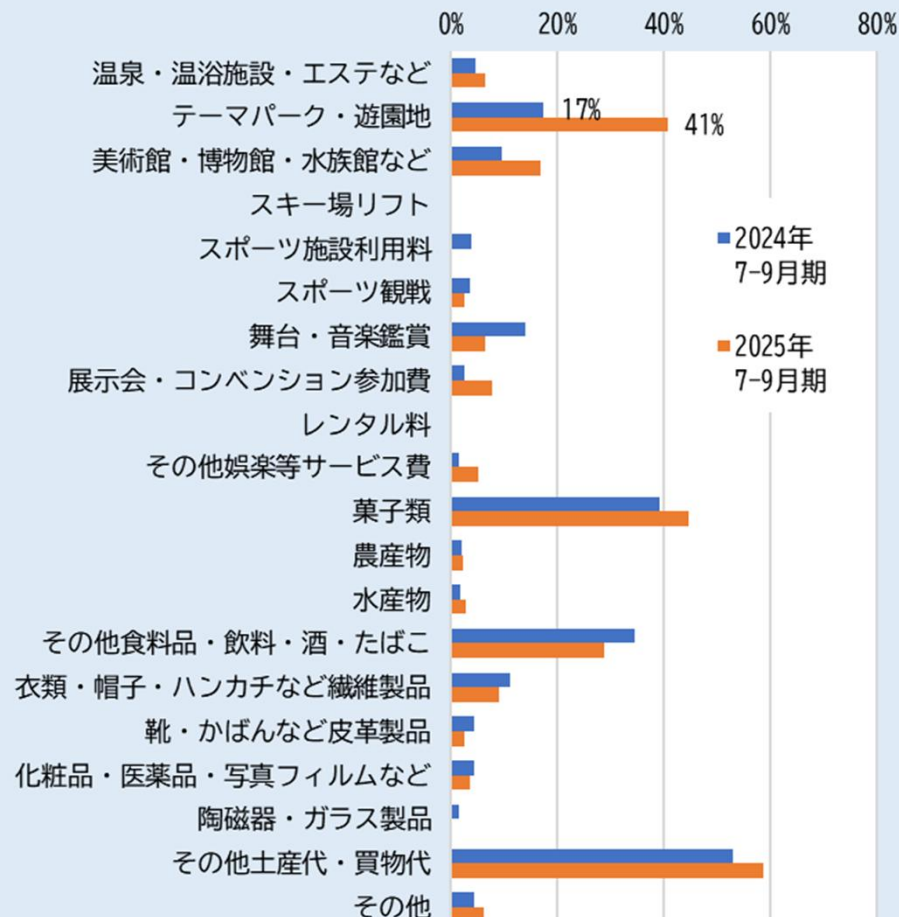
－国内宿泊旅行（全目的）－

- 2025年7-9月期の**宿泊旅行**での消費動向を前年同期と比べると、旅行前支出の「菓子類」と「本・雑誌・ガイドブック」の購入率が増加。
- 旅行中支出では、「テーマパーク・遊園地」の購入率が大幅に上昇している。大阪万博の入場料支払い等が含まれている可能性。

品目別購入率【旅行前後支出】



品目別購入率【旅行中支出】



注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。

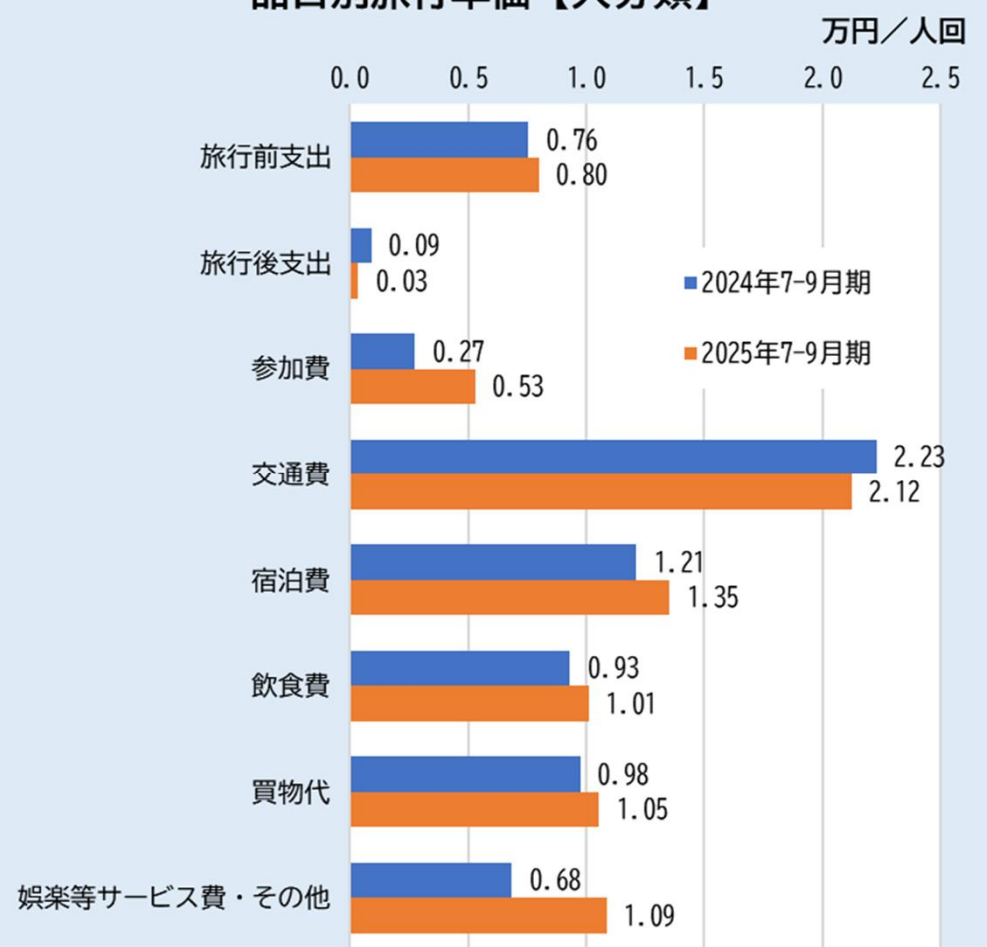
大阪万博期間中における大阪府への旅行者の消費動向

大阪府への旅行者の 品目別旅行単価 －国内宿泊旅行（全目的）－

旅行単価（全旅程の総額）



品目別旅行単価【大分類】



- 2025年7-9月期の「大阪府」を主な目的地とする**宿泊旅行**の旅行単価は7.98万円/人回であり、前年同期に比べ増加した。
- 品目別(大分類)で見ると、「娯楽等サービス費・その他」が旅行単価上昇の主因であることがわかる。中でも、特に「テーマパーク・遊園地」が上昇している(次ページ参照)。
- 「旅行前支出」「参加費」「宿泊費」「飲食費」「買物代」も増加した一方、「交通費」は減少している(ただし、誤差範囲の変動の可能性がある点に留意)。

注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域(訪問地)は「主な目的地」による判別。

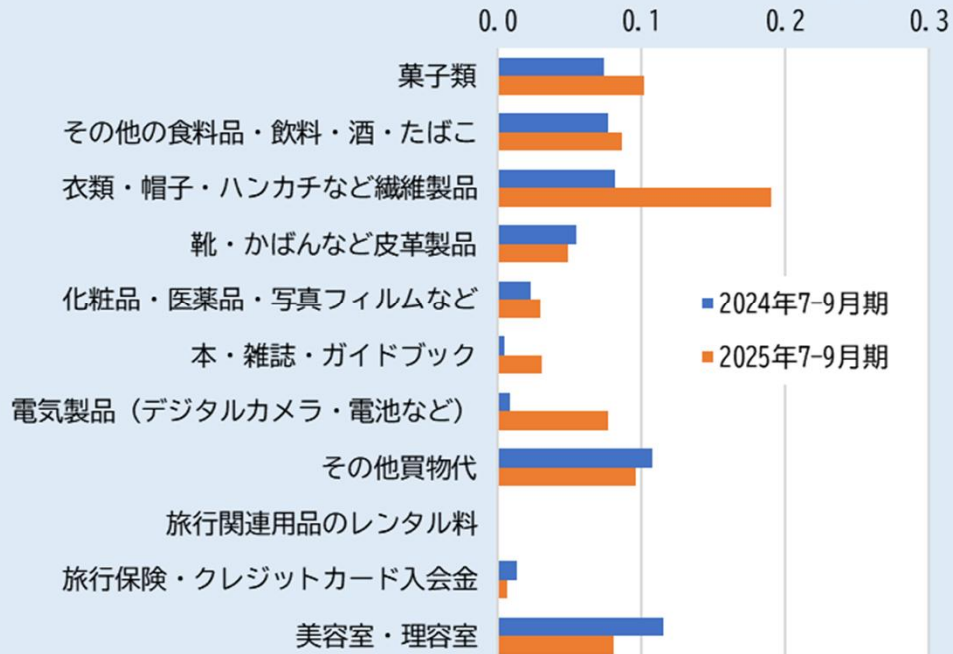
大阪万博期間中における大阪府への旅行者の消費動向

大阪府への旅行者の 品目別旅行単価 －国内宿泊旅行（全目的）－

- 2025年7-9月期の**宿泊旅行**では、旅行前支出のうち「衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品」の旅行単価が前年同期に比べ大幅に上昇した。
- 旅行中支出では、「テーマパーク・遊園地」と「菓子類」の旅行単価が前年同期に比べ倍増している。

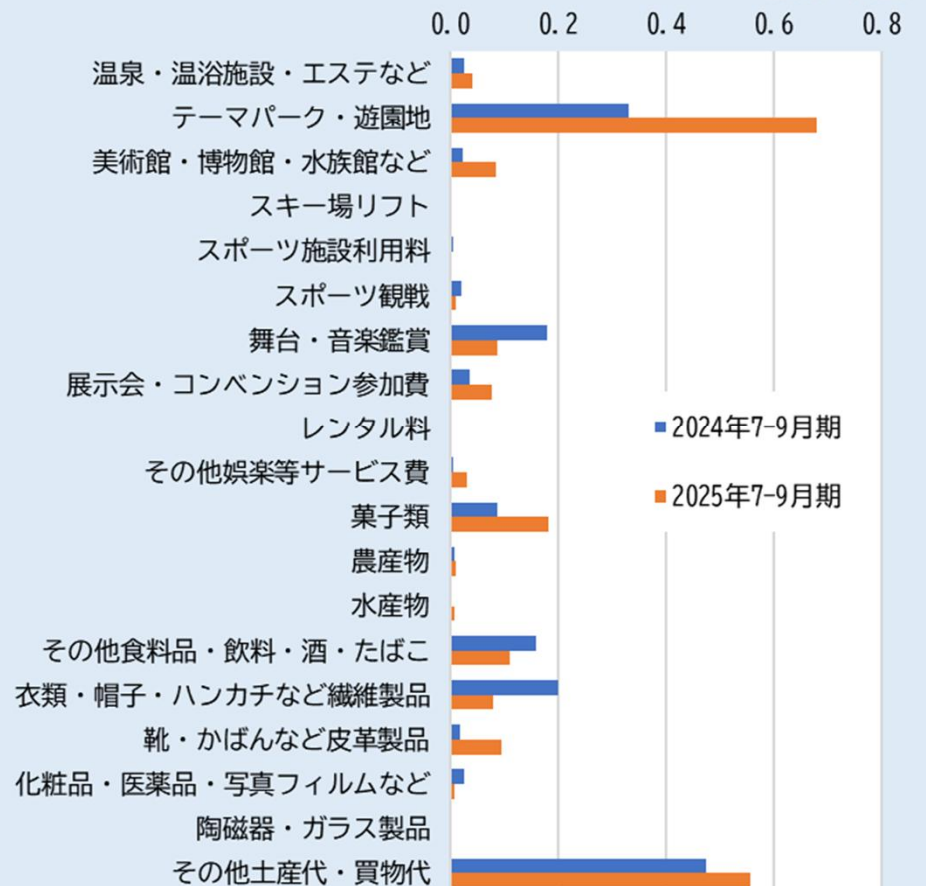
品目別旅行単価【旅行前支出】

万円/人回



品目別旅行単価【旅行中支出】

万円/人回



注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。

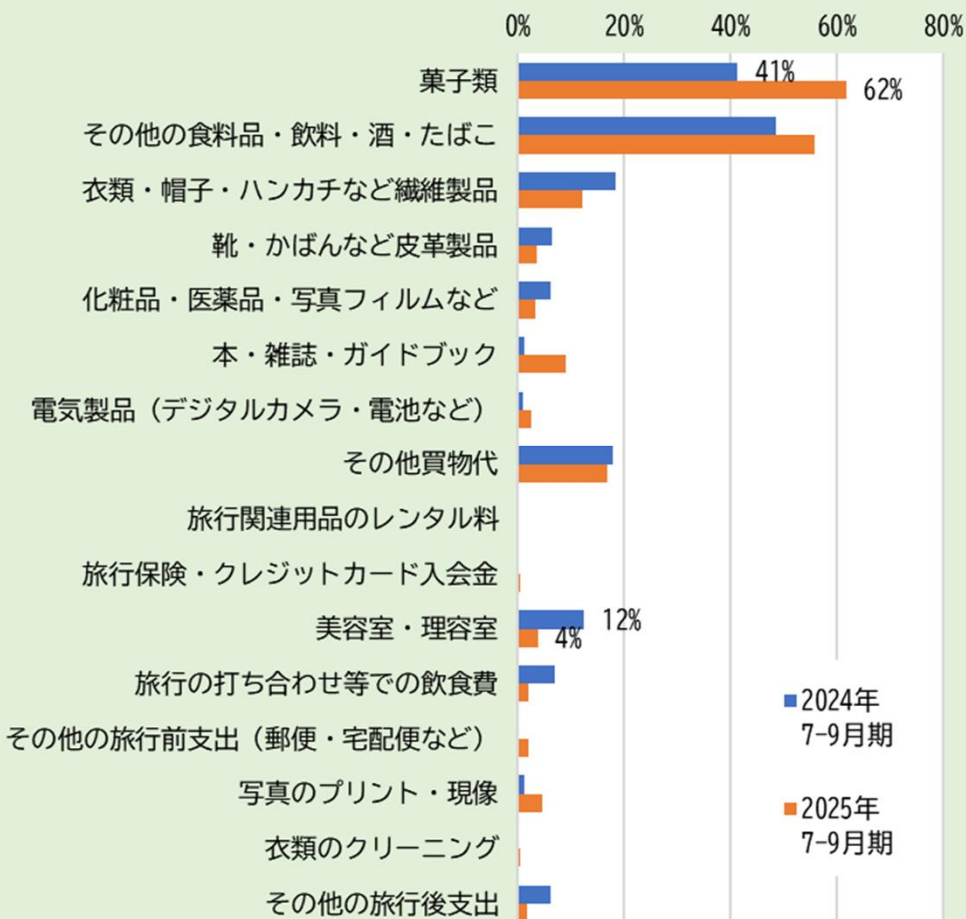
大阪万博期間中における大阪府への旅行者の消費動向

大阪府への旅行者の 品目別購入率

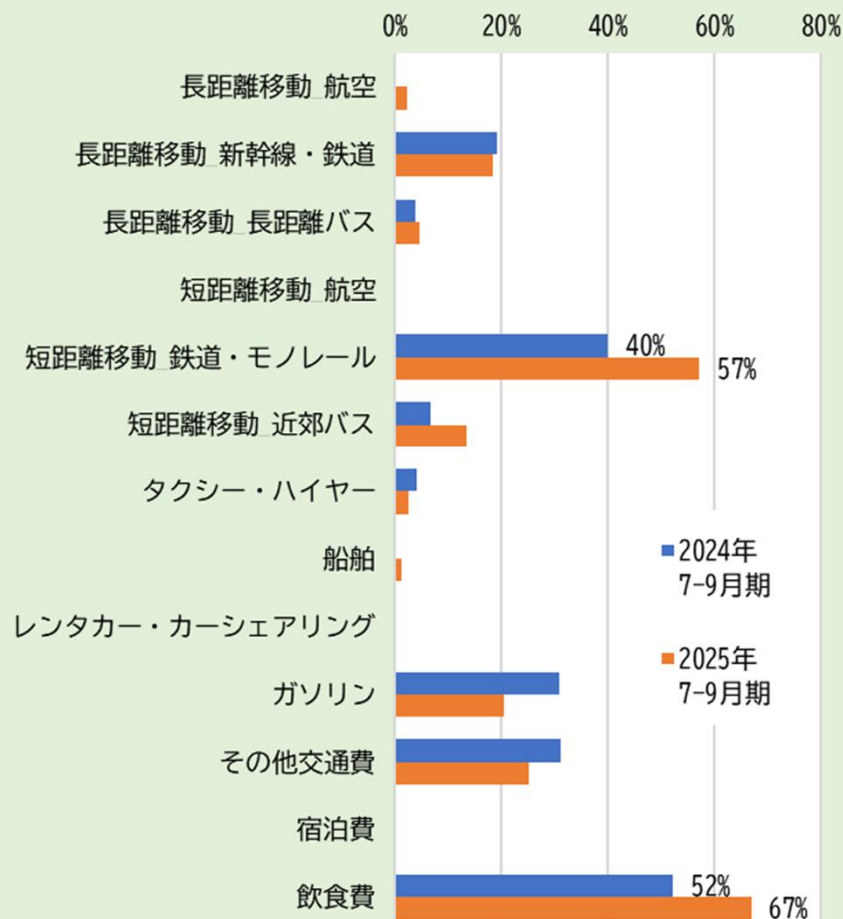
－国内日帰り旅行（全目的）－

- 2025年7-9月期の日帰り旅行での消費動向を前年同期と比べると、旅行前支出の「菓子類」の購入率が増加、「美容室・理容室」で減少。
- 旅行中支出では、「短距離移動の鉄道・モノレール」の購入率が上昇、「飲食費」の購入率も上昇した。

品目別購入率【旅行前後支出】



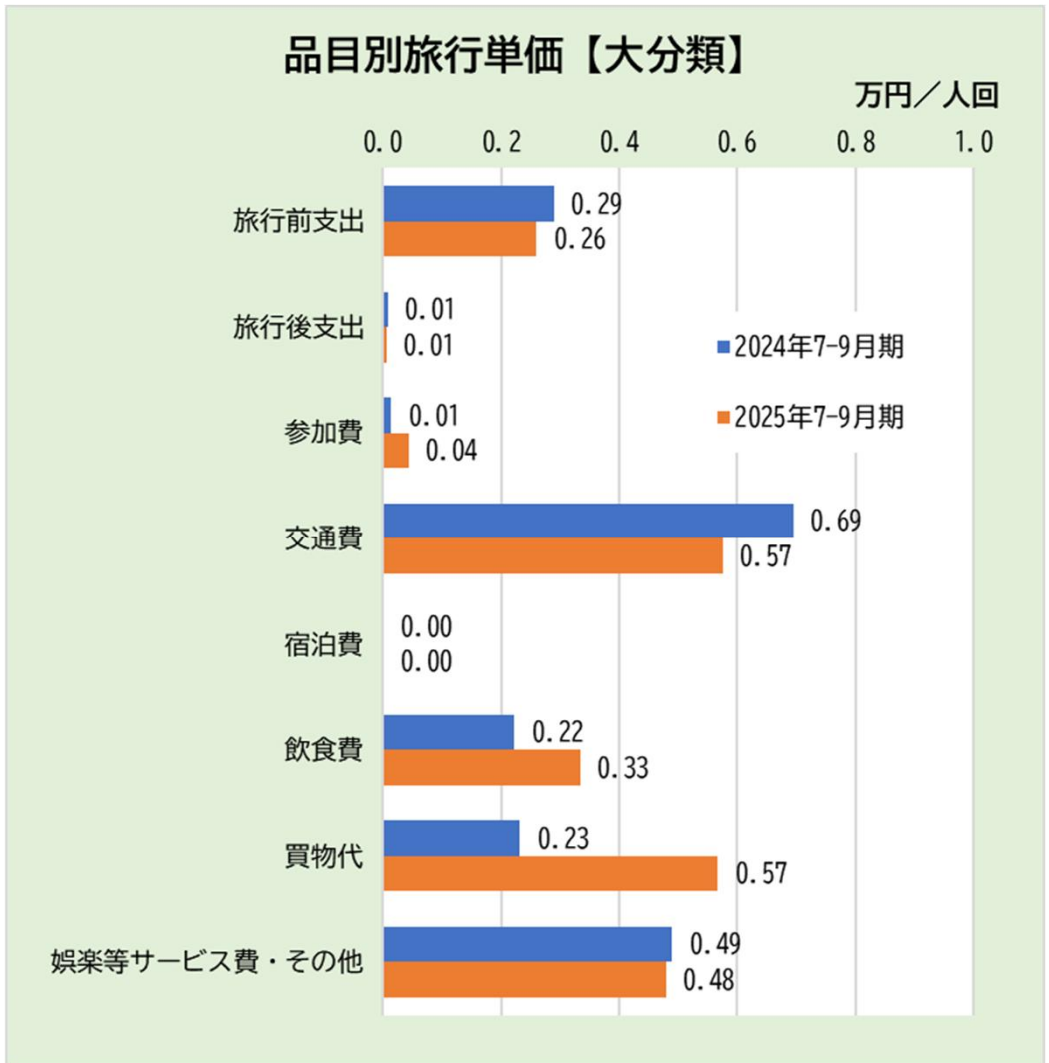
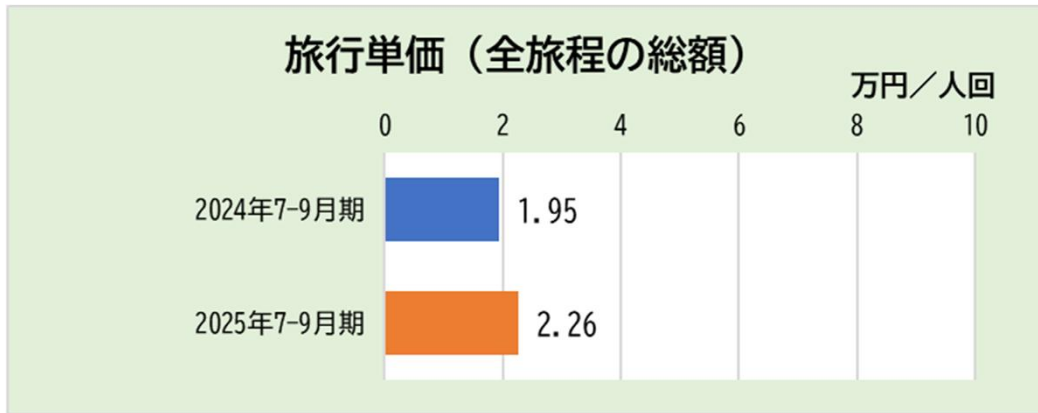
品目別購入率【旅行中支出】



注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。

大阪万博期間中における大阪府への旅行者の消費動向

大阪府への旅行者の 品目別旅行単価 －国内日帰り旅行（全目的）－



- 2025年7-9月期の「大阪府」を主な目的地とする日帰り旅行の旅行単価は2.26万円／人回であり、前年同期に比べ増加した。
- 品目別(大分類)で見ると、宿泊旅行とは異なり、「買物代」が旅行単価上昇の主因であることがわかる。
- その他の品目では、「飲食費」が上昇し、「交通費」は減少した(ただし、誤差範囲の変動の可能性があるので留意されたい)。

注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域(訪問地)は「主な目的地」による判別。

大阪万博期間中における大阪府への旅行者の消費動向

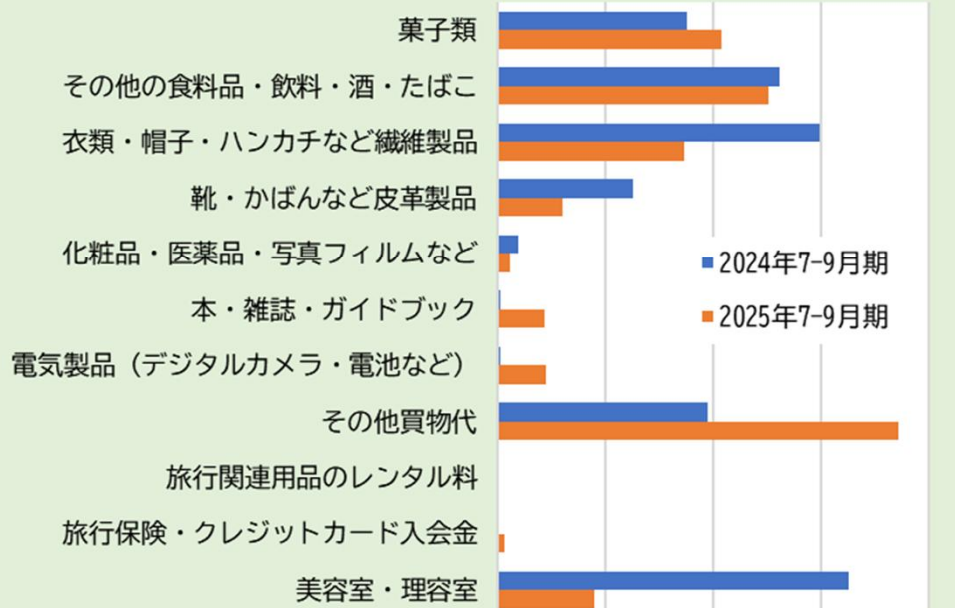
大阪府への旅行者の 品目別旅行単価 －国内日帰り旅行（全目的）－

- 2025年7-9月期の**日帰り旅行**では、宿泊旅行とは異なり「衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品」の旅行単価が前年同期に比べ減少。
- 旅行中支出では、「テーマパーク・遊園地」が増加した一方、「スポーツ観戦」や「舞台・音楽鑑賞」など他の娯楽等サービス費が減少した。

品目別旅行単価【旅行前支出】

万円/人回

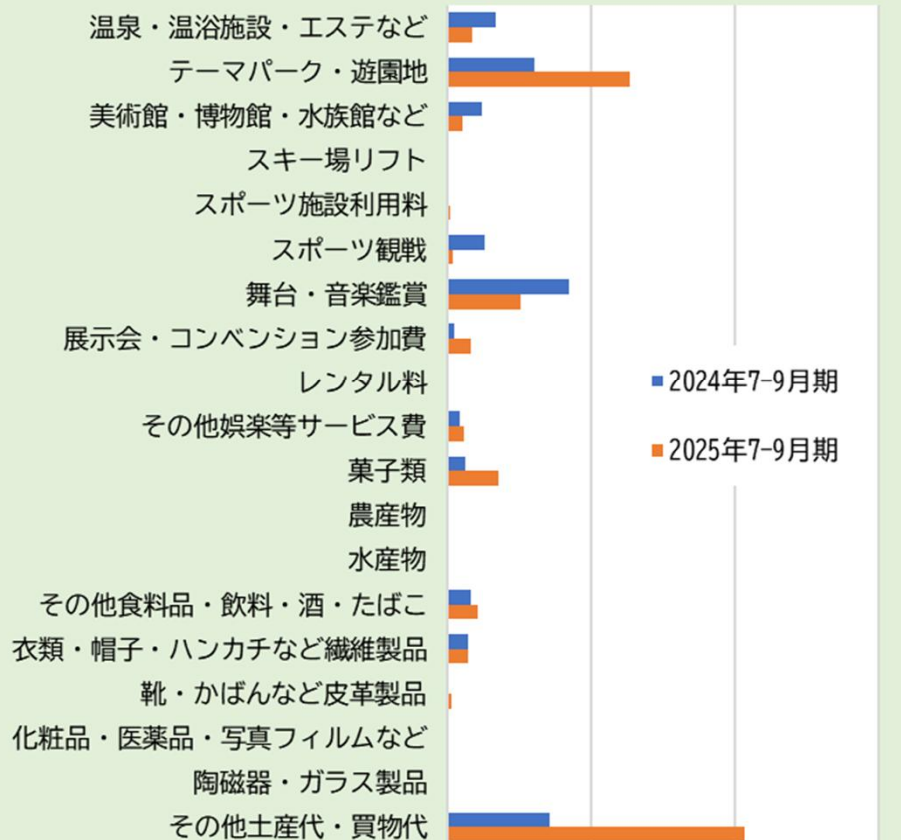
0.0 0.0 0.0 0.1 0.1



品目別旅行単価【旅行中支出】

万円/人回

0.0 0.2 0.4 0.6



注) 2024年までは確報、2025年1-3月期から7-9月期までは2次速報、2025年10-12月期は1次速報の調査結果を使用。地域（訪問地）は「主な目的地」による判別。